

EV・pHVタウン構想推進事業

事業年度：平成21年度

事業実施場所：県内

予算：1.0億円

1. 青森県EV・pHVタウン推進マスタープランの策定

- EV・pHVタウンの**実施地域**は**地域の特色を生かしたモデル事業の実施**を通じて、**熟度の高いマスタープランの策定を目指す**地域。(経済産業省)
- EV・pHVタウンに選定された都府県は、21年6月までに「**EV・pHVタウン推進アクションプラン**」を、22年3月までに「**EV・pHVタウン推進マスタープラン**」を策定する。(経済産業省)
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「**地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定等事業**」活用
- 調査項目
 1. マスタープラン策定調査の背景と目的
 2. EV・pHV、充電インフラの基本データ調査
 3. EV・pHV、充電インフラの導入可能性調査
 4. 関連する補助事業及び関係法令調査
 5. EV・pHV、充電インフラに関する実証経過に基づく評価
 6. EV・pHV、充電インフラの導入方策検討

2. 県民向けフォーラム等の開催

■ 試乗展示会

平成20年度は**G8エネルギー大臣会合、奥入瀬マイカー規制**の際にEV・pHVの試乗展示会を開催。今年度は、実証状況を見ながら、随時開催し、県民向けにPR。



■ フォーラム

平成20年度は10月に「**電気自動車フォーラムin青森**」を開催。今年度も実証開始後に開催予定。

○電気自動車フォーラムin青森 平成20年10月30日14:00～16:30 青森グランドホテル

参加者70名

基調講演: 慶應義塾大学大学院 石谷久教授
(経済産業省EV・pHVタウン構想推進検討会座長)

パネラー: 三菱自動車工業(株) 堤健一氏
(株)NTT東日本青森支店 三浦一晃氏
NPO法人青森ITSクラブ 阿倍一能氏
県エネルギー開発振興課 濱舘豊光



3. pHV等実証導入事業

■EV・pHVタウンの申請の際に提案した観光地でのパーク&EVライドや六ヶ所村での次世代エネルギーパークでの利用、新幹線開業に向けたレール&EVライドの実現を目指すため、pHV等を実際に現地での走行に利用するとともに、走行や充電に関するデータを取得・分析することにより、走行特性、充電特性などを踏まえた今後の普及方策を検討する。

